

2025年度 第10回理事会 議事録

2025年1月8日（木）19時30分、WEB上にて理事会を開催した。

定刻に、会長 宇田英幸氏が議長席につき、本会は有効に成立した旨を告げて議案の審議に入った。

理事総数	28名
本日の出席理事数	24名
監事総数	2名
本日の出席監事数	1名

■出席役員：会長）宇田英幸、副会長）平田樹伸、理事）赤間公一、犬塚功一、江原友樹、大橋幸子、岡部拓大、加藤恒平、北村ミチル、桑原陽子、神山真美、佐々木竜也、鈴木香織、鈴木康子、高橋啓吾、館岡周平、種沢浩平、近森貴裕、内藤大佑、原裕如、藤田真弓、丸達也、吉田朋子、渡部慶和
監事）岡田洋一

■委任役員：副会長）伊藤伸、理事）押野修司、小池祐士

■欠席役員：理事）阪井之哉、監事）西田典史

■他出席：法人管理部）嘉成望

■他欠席：

敬称略

■議 題：

I. 審議・検討事項【発案者：敬称略】

第1号議案 2025年度 第9回 理事会議事録について【法人管理部：嘉成】（資料1）

*内容を確認し、満場一致で可決された。

第2号議案 広報誌「彩り」2025年冬号発行について【広報部：近森】（資料2）

「彩り」の内容について、近森理事から説明、確認を行った。

レターパック作戦は、春号を封入している状況であり、他の号は、費用を鑑みて封入していないという現状である。その為、2025年度の卒業生へのレターパック送付には、今回の号は入らない予定だが、必要時検討する。また、併せて「彩り」の拡散方法を工夫していくことも検討された。

*内容を確認し、満場一致で可決された。

※総会については、次回の審議事項とする。

II. 報告・確認事項

1. 各部局活動報告

1) 事務局長：大橋事務局長より以下の報告があった。

法人管理部に統合させていただく。

2) 法人管理部：大橋事務局長より以下の報告があった。

- ・デジタル会員証発注（デザインデポ）
- ・2026年 web サイト保守管理契約（デザインデポ）
- ・埼玉県がんリハビリテーション研修会実行委員会委員推薦関連業務（國友委員退任による後任委員選出中。）
- ・2026年度事業計画案依頼。

- 3) 総務部：丸理事より以下の報告があった。
・3月に2025年度事業報告を後日依頼するため、準備を進めて頂きたい。
- 4) 財務部：北村理事より以下の報告があった。
・新年度事業計画提出後、新年度予算案の提出をお願いすることになる。
・繰越金の使途の提案も合わせてお願いする。部局の業務に沿ったものに限定せず、新規入会や会員の活動継続意欲に資するご提案をお待ちしている。BAND やチャットを活用し、連絡をして欲しい。
- 5) 学術部・編集委員会：高橋理事より以下の報告があった。
2026年1月15日 19:00~21:00
テーマ：「作業科学ってなんだろう？-作業の視点から実践を振り返ろう-」
講師：文京学院大学 西方 浩一氏
*現在参加人数に余裕があるため、情報提供および広報をして頂きたい。
- 6) 学会支援委員会：小池理事より以下の報告があった。
第35回 埼玉県作業療法学会の演題募集が開始（～2026年2月1日まで）された。
現在の演題登録は、7件である。エントリーサポートは、4件となっている。
- 7) 教育部：鈴木香織理事より以下の報告があった。
日本作業療法士協会 拡大基礎研修制度班会議 1月14日に鈴木香織理事が参加予定。
生涯教育制度推進担当者会議が2026年1月31日～2月1日かやのき会館で行われ、鈴木香織理事と2月1日のみ神山理事が参加予定。
- 8) 生涯教育委員会：鈴木香織理事より以下の報告があった。
現職者共通研修、選択研修の開催準備を進めている。
【共通研修】
1月28日(水) 日本と世界の作業療法
3月27日(金) 事例報告・事例検討
- 9) 養成教育委員会：岡部理事より以下の報告があった。
・12月13日・14日臨床実習指導者講習会実施。当日1名が無断欠席、計71名が修了した。
・来年度の日程調整を進めていく。
- 10) 職能開発事業部：藤田理事より報告事項なし。
- 11) 広報部：近森理事より以下の報告があった。
広報誌「彩り」2025年冬号をアナウンスしていきます。
広報誌「彩り」はスタッフの負担軽減のため、次年度より発行回数を4回から2回に減少していきます。臨時で発行物の作成が必要であれば都度対応させていただきます。

- 12) 地域リハ推進部：館岡理事より以下の報告があった。
リハフェスタ参加者 84 名参加。
集客には会場の課題もあり、今後工夫が必要である。
今期については、雨天ということもあり集客人数に影響したことが考えられる。
PT は、次年度予算額が減額されたという状況もある。
リハフェスタの会場：春日部駅から徒歩 5 分の場所で開催。
3 団体での検討事項となる。
- 13) 地域包括ケア推進部：平田理事より以下の報告があった。
2026 年 01 月 6 日 地域ケア会議助言者ネットワーク会が開催された。参加者約 50 名、県の地域包括ケア課から 3 名参加頂き、有意義な意見交換ができた。
全国各市区町村の「地域共生社会実現に向けた OT の参画状況」を明らかにすることを目的に、作業療法士の参画状況についてのアンケートを 1 月 16 日〆切とし、実施している。
1 月 16 日令和 7 年度埼玉県地域リハ専門職育成研修（中級コース①） 「聞こえ」と「食べる」をかなえる新たな取組の創造。
- 14) 認知症地域支援推進部：吉田理事より以下の報告があった。
12 月 18 日 お城 de カフェ OT 4 名参加
12 月 20 日 若年のつどい越谷 OT 3 名参加
12 月 20 日 三重県 OT 士会主催 みえーる認知症 OT（オンライン）部員 2 名参加
12 月 26 日 武里オレンジカフェ OT 1 名参加
1 月 30 日 協会主催 情報交換会参加予定
- 15) 災害対策部：阪井理事より以下の報告があった。
12 月 25 日 埼玉県地域包括ケア課と打ち合わせ
1 月 7 日 埼玉県と JRAT 本部との意見交換会
埼玉県地域包括ケア課と来年度事業についての打ち合わせ
<予定>
1 月 9 日 埼玉県災害リハビリテーション advance コース事前打ち合わせ
1 月 22 日 「九都県市合同防災訓練・凶上訓練」オブザーバー→不参加（必要時電話対応）
1 月 26 日 第 3 回災害リハ運用協議会
2 月 26 日 災害リハ協議の場：戸田中央病院
3 月 2 日 災害リハ協議の場：上尾中央総合病院
3 月 4 日 災害リハ協議の場：中田病院
3 月 6 日 災害リハ協議の場：圏央所沢病院
- 16) 制度対策部：江原理事より報告事項なし。

17) 各ブロック

東部ブロック：内藤理事より以下の報告があった。

【今夜はみんなで語ら Night！研修案内】

体験しよう！みんなで語るスプリント作成のコツと工夫」

日時：2026年1月25日(日)18:30～20:30 費用：500円

*東部ブロック委員の高田氏が、「子連れの研修会実施について」日本作業療法学会にて研究発表を予定している。

西部ブロック：種澤理事より以下の報告があった。

・起業したOT（藤本良一さん）を招いての研修会を実施予定である。

・1月7日 西部ブロック定例会

南部ブロック：犬塚理事より以下の報告があった。

12月16日語らNight!世代別相談会！！～今臨床で困っていることを語り合おう～を実施した。参加者は19名。アンケート結果は全員がとても良かったと回答され好評だった。相談会の需要はあるのではないかと考えられる。

北部ブロック：桑原理事より以下の報告があった。

1月19日 北部ブロック会議開催予定。

18) 訪問リハビリテーション振興委員会：加藤理事より以下の報告があった。

2月6日に予定していた訪問リハ実務者研修会 ADVANCE コースは、2月20日に変更となった。

2月20日：訪問リハ実務者研修会 ADVANCE コース

講師：田中真理子氏（プラーナクリニック）

テーマ「慢性呼吸器疾患に対する訪問呼吸リハビリテーション」

3月8日：訪問OT専門研修

講師：戸田竜也氏（一般社団法人 SCRAP&BUILD）

テーマ：“精神疾患は難しい”の正体を問うー精神科訪問支援の実践からを開催予定。

19) 生活行為向上マネジメント推進委員会：高橋啓吾理事より、以下の報告があった。

1月30日に書き方研修会をオンラインで行う。

【相談・確認】

12月14日の研修会にて、4,000円振込

→非会員のため、8,000円となる旨をメール送信後、音信不通。（所沢リハ）

当日も無断欠席であった。キャンセルポリシーに則って返金なしで対応。

20) 子ども支援委員会：佐々木理事より以下の報告があった。

3月8日に「特別支援教育シンポジウム」（仮）を開催予定。

→間口広く他職種の参加を予定している。

21) 福祉機器委員会：鈴木康子理事より報告事項なし。

- 22) 高次脳機能障害地域支援推進委員会：渡部理事より以下の報告があった。
第 4 回全体会開催し、次年度の事業計画の検討を行った。オンデマンド配信の内容や方法など継続検討している。
2月21日（土）14：00～15：30
高次脳機能障害の方々を支援する医療と福祉のエリアミーティング
会場：東上パールビルヂング第一・第二会議室（川越市）
- 23) 運転再開支援委員会：赤間理事より報告事項なし。
- 24) こころとくらしの地域支援推進委員会：原理事より以下の報告があった。
12月24日川越少年刑務所福祉支援課程作業療法プログラム参加。
刑務所との関りが更に拡充している状況である。
2月28日に開催予定の研修会準備を進行中。
2026年2月28日こくら委員会主催『矯正施設における作業療法のこれまでとこれから一川越少年刑務所での実践報告と先駆者に学ぶ歩みと今後の展望』を開催予定。
大宮ソニックシティ会議室（13:30 開始、定員 70 名）。
- 25) 第 35 回埼玉県作業療法学会：小池理事より以下の報告があった。
演題募集が少ないという状況であるため、登録への声掛けをして欲しい。
- 26) 埼玉県リハビリ専門職協会・コミュニティネットワーク川越：宇田会長より報告事項なし。
1月12日理事会予定。
- 27) 倫理委員会：伊藤理事より報告事項なし。

2. 会長・副会長より

1) 宇田会長より

新年明けましておめでとうございます。

本年も埼玉らしく発想と行動に満ち溢れたご活躍を祈念しております。

心身の健康に留意して、ボチボチ、気楽に、あかるく、たのしく、しなやかに参りましょう。

今年も無理をせず、気楽に気さくに明るく楽しくいきましょう。

作業療法士への期待も感じている今日この頃であるため、しなやかに進めていける作業療法士でありたい。

<12月報告>

5日 川越少年刑務所研究授業

11日 理事会

16日 認知症本人と家族の会埼玉県支部花俣代表との打合せ

18日 お城 de カフェ

20日 若年性認知症本人のつどい越谷

<1月予定>

8日 理事会

15日 お城 de カフェ

19日 リハ専協会理事会

28日 川越少年刑務所

2) 平田副会長より

20年永続勤務表彰を受け、考え深い日々である。

若い人からパワーをもらい、対面での人脈を広げていきたい。

3. 監事より

1) 岡田監事より

沢山の報告から、緻密に進めていることに感動している。

語ら night 報告写真の参加者の表情がとてもよかった。

III. その他

次回理事会：2026年 2月12日（木） オンライン会議

以上をもって議案の全部を終了したので、議長は20時40分閉会を宣した。

2026年1月8日

一般社団法人埼玉県作業療法士会 理事会